

山本かずひと



補正予算が可決・成立！



9月2日より始まった文京区議会定例会ですが、今回は令和3年度の決算審査特別委員会の集中審議も行われる、長丁場の議会が開催されております。令和3年度は、コロナ真っ只中での予算執行となりましたが、限られた予算が必要などころに効率的に且つ最大の効果が出されたか否か、決算に関しては来月の区政リポートで詳しく報告させて頂ければと存じますが、今月号は、今年度2回目となる補正予算の中身について、子どもへの臨時支援金をはじめ、物価高騰により影響を受けた施設・事業者に対する補助や保育士の処遇改善、その他施設整備費等、30億を越す補正予算の主な内容についてご報告させて頂きます。さて、国会は参院選後初の臨時国会が開かれております。論戦のテーマは幾つかありますが、与野党共通の問題が1票の格差を是正する衆議院の区割り法案です。東京は25選挙区から30選挙区に増え、その影響で文京区は新たに豊島区と一緒に新東京10区に変わる予定となります。是非国会終盤にご注目下さい。

文京区子ども応援臨時支援金の実施について

新型コロナウイルス感染症による影響の長期化や食費等の物価高騰の影響を受け、子育てによる家計負担が大きいことから、将来を担う子どもたちへの区独自の支援策として、全ての子育て世代に対し支援金を給付します。給付対象者は、平成16年4月2日～令和5年2月28日までに生まれた児童（障害児は20歳未満）の養育者で、児童一人当たり3万円が給付されます。対象者には、12月に個別に区から通知が届き順次申請を受け、1月下旬より指定の口座に振込まれます。

キャッシュレス決済ポイント還元事業補助の実施について

文京区商店街連合会が実施するキャッシュレス決済によるポイント還元事業に補助を行うことにより、非接触型の決済を促進すると共に、商店街の活性化及び区内商店の販売促進支援を行います。実施時期は11月からで、第一弾・第二弾と進み、還元率や上限還元ポイントがアップすることとなります。詳細については、事業開始前に区報やホームページ等で周知され、キャッシュレス決済になじみのない方には、決済事業者と連携して説明会等が実施されます。

文の京ミュージアムネットワーク事業について

区内の魅力的な博物館・美術館・庭園が、区内在住者に対して無料で何度も入館できる「文の京ミュージアムネットワーク事業」が間もなく終了となります。是非、この機会にたくさんの施設を巡り、歴史や文化に触れてみて下さい！対象施設は、東洋文庫ミュージアム、六義園、小石川後樂園、森鷗外記念館、旧岩崎邸、旧安田楠雄邸、日本サッカーミュージアム、野球殿堂博物館、宇宙ミュージアムTeN Q、弥生美術館、文京ふるさと歴史館、永青文庫、印刷博物館、鳩山会館です。10月31日迄となります。

文京区「食」めぐりスタンプラリー

区内の飲食店を3店舗めぐり、スタンプを集めると文京区と締結している交流都市11自治体の特産品が当たるイベントが、10月より始まりました。参加店舗は20店で、小石川・水道地区：チッタアルタ、タンタローバ、ロッソルビーノ音羽・関口地区：パーネ・エ・オリオ、蕎麦人弁慶護国寺店、炭火焼鳥そろか、ITALIAN GRILL 芹、そば匠もみじ、我楽田工房 Ayus Kitchen、タベルナ・アイ 千駄木・向丘・根津地区：モリキネカフェ、Apple Pocket、ビアンカ1992、アヒージョ専門店「あひーじょバル山ぶどう」本郷・湯島地区：北海道すなお水産、江戸銀食堂、アヴランシュゲネー、御殿、かつ進菜肴（さいこう）ますだ店、湯島ワイン食堂パパンとなります。